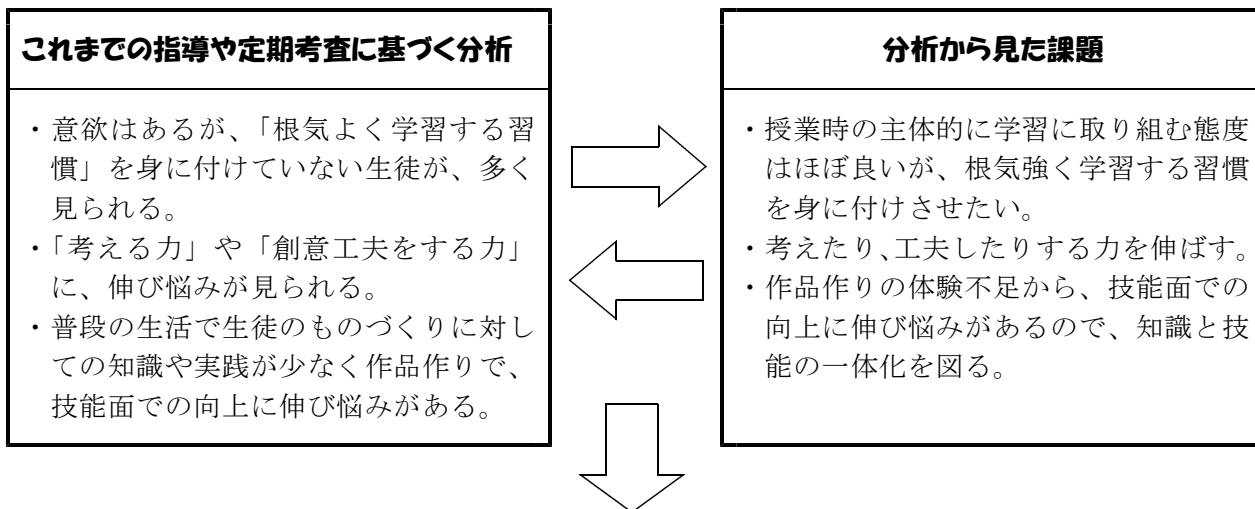


石神井南中学校**技術科**の授業改善推進プラン



【指導法の課題分析及び改善策・指導計画】

	指導方法の課題	具体的な授業改善策	補充・発展的指導計画
1年	<ul style="list-style-type: none"> ・「根気強く学習する態度」や、「考えたり工夫したりする力」を伸ばす指導がまだ十分ではなかった。 ・作品作りの体験不足から、「技能面での向上」に伸び悩みがあるので、基本を押え、知識と技能の一体化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントを使い、問題を解決する。また、製図の問題で想像する力や応用力を伸ばす。 ・プリントなどから得た知識を作業で生かし、どうすれば課題解決ができるか、考えながら作業を進める姿勢を定着する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・創意工夫のできる題材（教材）を選び、時間をとって工夫させ、作品の質を高める。同時に作る喜びを味あわせ、授業への意欲・関心をさらに高める。 ・作業においては長期休業中に補習等を行う。
2年	<ul style="list-style-type: none"> ・「根気強く学習する態度」は身に付いてきたが、「考えたり工夫したりする力」は十分ではなかった。 ・作品作りの体験不足から、まだ、「技能面での向上」に伸び悩みがあるので、知識と技能の一本化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の主体的な雰囲気を実習時につくり、学習意欲を高める。 ・知識の部分と技能を一体化するために、工具の使い方や加工方法の実演を適時行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・創意工夫のできる題材（教材）を選び、時間をとって工夫させ、作品の質を高める。同時に作る喜びを味あわせ、授業への意欲・関心をさらに高める。 ・作業においては、進度表で確認しながら実習等を行う。
3年	<ul style="list-style-type: none"> ・「知識・技能」を、作品づくりに生かすことがまだ十分ではなかった。 ・コンピュータを使った授業で、「創意工夫の力」の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒個人の主体的な雰囲気を実習時につくり、学習意欲を高める。 ・コンピュータ実習で創意工夫ができる題材（教材）を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々なソフトウェアの使い方を学習し、今後の課題で使えるようにする。 ・情報モラルの学習も行う。 ・授業欠席者に対し、放課後の補充のための実習等を行う。